

3 企業規模別（民営企業）の状況

民営企業の労働組合員数（単位労働組合）は830万5千人で、前年に比べて9千人の減（0.1%減）となっている。

これを企業規模別にみると、1,000人以上規模が533万7千人(全体の64.3%)と6割以上を占め、300～999人規模が116万3千人(同14.0%)、100～299人規模が62万9千人(同7.6%)などとなっている。（第3表）

第3表 企業規模別（民営企業）労働組合員数（単位労働組合）

企業規模	労働組合員数			雇用者数	推定組織率	
	対前年差	対前年増減率	構成比			
	千人	千人	%	%	万人	%
計	8,305	-9	-0.1	100.0	5,100	16.3
1,000人以上	5,337	48	0.9	64.3	1,178	45.3
300～999人	1,163	-23	-2.0	14.0	1,444	12.4
100～299人	629	-6	-1.0	7.6		
30～99人	204	-5	-2.3	2.5	2,416	1.0
29人以下	30	-1	-3.4	0.4		
その他	942	-21	-2.2	11.3

注: 1) 「その他」には、複数企業の労働者で組織されている労働組合及び企業規模不明の労働組合の労働組合員数が含まれる。
 2) 雇用者数は、労働力調査の民営企業の数値であり、「計」には「企業規模不明」が含まれる。